

文学講演会

芥川龍之介 『杜子春』 における家族

—「人間らしい、正直な暮し」をめぐって—

出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」

日時 令和7年 2月23日(日)
午前10時～午前11時30分

場所 コミュニティセンター4階 大会議室

定員 80名 (先着順)

参加費 600円 (当日徴収)

申込方法 電話または直接窓口まで

申込期間 2月1日～定員に達するまで

講師 帝塚山学院大学リベラルアーツ学科
専任講師 宮坂 康一 氏

【杜子春】は児童向けに書かれた童話で、お金や名誉より「人間らしい正直な暮し」のほうを尊いという、現代でも通用する普遍的なテーマを扱った作品です。

講演会では、この作品が書かれた背景、芥川と家族の関係や当時の社会状況などに目を向けながら、「文学作品を読む楽しみ」を共有したいと考えております。

大阪狭山市立

コミュニティセンター

〒589-0023 大阪狭山市大野台2丁目1番5号

主催：指定管理者シダックス大新東ヒューマンサービス(株)

※状況により開催条件が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

お申込み・お問合せ

072-366-0077